



香川県  
三豊市

# 活性化、会員増へ

方々が熱心に長寿会活動の説明を行つたことと併せて、未加入者も活動に理解を示してくれた結果と思つています。

そして、昨年今年とさらに熱心な勧誘活動により、平成26年は42名、27年には48名と順調に会員数を増やして、設立時のほぼ2倍となりました。

## クラブ分割により 活性化、会員増へ

●会員数 48名（男性21名、女性27名）  
香川県三豊市豊中町上高野長寿会しののめクラブ

みとよ

仲間ふやそう



総会を兼ねたお花見風景

### クラブ設立に合わせて 会員を増やす

平成25年度までは、隣接する自治会と併せて二つの自治会で一つの単位クラブを結成していました。ここ数年来、自治会単位で独立した単位クラブをつくるという機運が会員の間で高まつていました。

そのためには、まず会員を増やさなければということで、役員・世話人が一丸となつて未加入者に働きかけを行いました。その結果、平成24年4月の会員数23名が、翌25年には新規会員12名増をはたして35名となり、長年の念願であった独立に踏み切りました。

会員の勧誘にあたっては、役員・世話人の

クラブの名称は、上高野長寿会（地区老連）では従来より第1・第2クラブのように数字で呼称していました。今年4月より、会員のみならず地域の方にも親しんでもらえるように、それぞれのクラブで考えた名称に変更しました。ちなみに「しののめクラブ」は旧第7クラブから変更しました。

1クラブとして独立したことでの周知連絡・行事などの調整が緊密になり、スムーズに活動が進められています。



県理学療法士会会員によるリハビリ教室

力測定などに参加、豊中町公民館の豊中大学（老人大学）にも参加しています。

今後、重点的に取り組みたい活動は次の3点です。

- 1 高齢社会の今、高齢者が高齢者を支える活動として取り組んでいる、安否確認と見守り活動を定着させていきたい。
- 2 サロン活動を一層充実させて、外出の少ない高齢会員の寄りどころとなる活動として継続していきたい。
- 3 高齢会員が多いので、60歳台の若い方の入会を強く進めたい。

（上高野長寿会会长、しののめクラブ所属

藤川泰文）



公民館周辺の樹木の剪定と除草作業 年間6回実施

サロンの開催前には公民館周辺の樹木の剪定と除草作業を行います。毎回約20名程度の参加者のうち半数は作業、半数はサロン参加者の食事の準備を行います。約1時間で外の作業を終了し、後は屋内で行事参加の周知や取りまとめにあたり、認知症予防のためのクイズ、ゲーム、輪投げ、歌などの遊びを行います。皆笑い転げながら楽しい一時を過ごした後、季節の野菜を使った料理や年中行事に合わせた美味しい食事をいただきながらのおしゃべりは尽きることはありません。サロンでは、お花見会、自治会内の敬老会、

### ふれあい・いきいきサロンの取り組み

ズに行えるようになりました。そのことで活動への理解が一層進み、行事の参加者が増えています。

ふれあい・いきいきサロンは、クラブの中心的な活動の一つです。サロンは平成11年4月から、地元の公民館において、毎月1回午前に開催しています。運営には地元の自治会長を始め、皆さんに理解と協力をしていただいているります。

### 高齢者を支える活動を定着させたい

サロン活動と併せて、一昨年より、上高野長寿会（地区老連）の活動でもある高齢者の安否確認と見守り活動として、一人暮らしの方の自宅を毎週1回訪問、話し相手になるなどの活動に取り組んでいます。

さらに地元小学校と協力して、七か月に及ぶ交流、緑化事業の花づくり、地元神社の毎月の清掃、健康ウォーキング、県外への日帰り旅行、地元他団体の行事への参加、また町老連の活動として、スポーツ大会、体

（上高野長寿会会长、しののめクラブ所属藤川泰文）